

令和5年度障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1 機関名

大野市、大野市教育委員会

2 評価年度

令和5年度

3 目標に対する達成度

(1) 採用に関する目標

区分	目標	実雇用率	法定雇用障害者数を達成するために採用しなければならない障害者の数
当該年6月1日時点の法定雇用率以上	2.6%	2.45%	0人

※充足している。

(2) 定着に関する目標

目標	実績
不本意な離職者を極力生じさせない	不本意な離職は生じていない

4 取組内容の実施状況

(1) 障害者の活躍を推進する体制整備

ア 組織面

障害者雇用推進者として行政経営部総務課長、障害者職業生活相談員として総務課課長補佐を選任した。

新たに障害者雇用推進者として教育委員会事務局教育総務課長、障害者職業生活相談員として教育総務課課長補佐を選任した。

イ 人事面

教育総務課課長補佐が福井労働局が開催する「障害者職業生活相談員資格認定講習」を受講した。

総務課課長補佐が福井労働局が開催する「障害者雇用のためのセミナー」を受講した。

(2) 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

ア 職務環境

勤務等に関する自己申告書により、障害を持つ職員の満足度や希望等を確認した。

イ 募集・採用

職員採用候補者試験において、障害者対象として事務職1名程度を募集した。

募集において、「特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定すること」「自力で通勤できることといった条件を設定すること」及び「介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定すること」は行っていない。

令和5年4月1日から新たに正職員として1名採用した。

ウ キャリア形成

職階に必要な知識を習得させるための研修に参加させた。

エ その他の人事管理

人事評価にかかる面接において、所属長が配慮すべき事項などを確認した。

(3) その他

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達等の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進している。